

日本にいる外国人労働者の声

フランス人女性 東京の人材派遣会社勤務

アメリカ人の夫が日本で駐在になったので一緒に来日しました。妻も労働ビザが取得できるので、それで東京の会社に勤めています。

この会社はインターナショナルな会社で外国人の社員も多いです。日本人の社員も英語を話すので、日本語が必要ではありません。ただ時々メールなどが日本語だけなので困ってしまいます。例えば何か会社のイベントがあるとき、そのお知らせは日本語だけで書かれているので、外国人の社員は無視されているように感じます。

日本は残業が多いと聞いていましたが、あまり残業もないし、お休みもあります。メールなどで言葉の問題はありますが、基本的に日本人の上司や同僚は英語で話してくれるし、親切に教えてくれるし、労働環境はとても良いと思います。

しかし、変だと思うこともあります。それは服装の規則です。私はカナダでも働いたことがあるのですが、フランスやカナダではノースリーブの服を着ても問題ありませんでしたが、今の会社は袖がない服は禁止です。またスカートを着る時はストッキングをはかなくてはいけません。正直、日本の夏は非常に暑いので、ノースリーブが着られないのは辛いですし、ストッキングもはきたくありません。

次に会社の飲み会が多いことです。仕事が終わったら私は家に帰って夫と過ごしたり、仲がいい友だちと遊ぶほうがいいのに、会社の飲み会に行かされるのが理解できません。それに、仕事では英語を話す同僚も飲み会では日本語で話すので私たち外国人スタッフはつまらないです。飲み会が強制なら、日本人も英語で話すべきです。

ベトナム人男性 技能実習生

私は「外国人技能実習制度」を利用して3年前に日本にきました。この制度を利用すると日本で働きながら技術が学べ、お給料ももらえると聞きました。最長5年間住めるので、技能実習生として日本に行くと貯金してベトナムに帰れるとも言われました。この制度で日本に来るために一生懸命日本語も勉強し、家族をベトナムに残して来日しました。

しかし、実際日本に来たら、聞いていた話と全く違いました。まず給料は日本の平均賃金よりもはるかに安く、仕事も過酷です。深夜も働いているのに、残業代はもらえません。「日本で最新の技術が学べる」と聞いていたのに日本人は何も教えてくれないし、危険な仕事を私たちにさせます。私達が仕事でミスをすると大きな声で怒鳴ってきます。精神的にも肉体的にも辛いです。

この技能実習制度はギャンブルみたいなものです。知り合いのフィリピン人は良い会社で働いているようで、賃金も良く、最新技術も学んでいます。日本人の社員も親切でいつも助けてくれると言っていました。確かに、良い会社で働けたらこの制度は素晴らしいかもしれません。しかし、もし『日本に行きたい』という人がいたら、私は絶対に日本に行かないほうがいいと言います。私は実習生になったことをすごく後悔しています。

日本で働くある外国人の意見 プログラマー

「スーツの規則をなくしてほしいです。私の国ではスーツやネクタイを着なくてもいいし、スニーカーとジーンズをはいても問題ありませんでした。また日本ではひげをそらなくてはいけませんが、それも理解できません。ひげがあっても仕事はできます。それに私はタトゥーを入れたいのですが、上司にタトゥーを入れたらクビにすると言われました。^{なつとく} 納得できません。多くの欧米の会社にこのような規則はありません。それから飲み会の参加もしたくないです。仕事の後は私生活を大切にしたいです。正直言って、忘年会や新年会など、日本人にとっては大切な大きな飲み会も興味はありません。」

1. 日本の会社はスーツに関する規則を変えるべきでしょうか。
2. 男性のひげを認めるべきでしょうか。
3. 社員のタトゥーを認めるべきでしょうか。
4. 忘年会や新年会などの行事や、飲み会の参加は自由にするべきでしょうか。

日本人社員 A の意見

日本もグローバルな時代に合わせるべきです！まず、スーツは正式な場所に行かない時は着なくてもいいと思います。ひげもタトゥーも認めるべきではないでしょうか。

日本の価値観を押しつけてはいけません。

飲み会の参加も行きたい人だけが行くべきです。日本も世界と同じようになるべきです！！

日本人社員 B の意見

日本で日本の会社に勤めているのだから、日本の規則に従うのが当然です。日本ではスーツを着るのが当たり前ですし、ひげは清潔感がないと思われます。特にタトゥーは絶対ダメでしょう。

飲み会に参加することで、みんな仲良くなれるのだし、できるだけ参加すべきでしょう。何でも世界と同じにするのは間違っています。日本は日本の文化を大切にしましょう。